

⑥ 地域の教育支援を盛り込んだポイントカードの取組【別海町商工業振興協同組合】

別海町商工業振興協同組合	主な「教育支援券」の登録団体
<p>別海町には、かねてから任意組織としての商店会があったが、顧客の町外流出を防止することを目的に、平成 8 年に発展的に解消し、新たに町内の商店会が連携した協同組合として法人化し発足した。</p> <p>創設時から「スタンプカード事業」を行い、平成 16 年、「ポイントカード事業」に移行の際に「教育支援事業」に取り組み、平成 12 年からは「商品券事業」にも取り組んでいる。</p> <p>組合員の構成は、商業者に限らず、サービス業や修理工場など、幅広い業種で構成されており、農協も組合員として加入している。</p> <p>協同組合の取組は、町内商工業者から多くの賛同が得られ、創設時には 26 事業所であった組合員も、現在は 67 事業所に拡大した。</p> <p>○ 所在地：野付郡別海町別海旭町 67 番地 (別海町商工会内)</p> <p>○ T E L : 0153-75-1202 ○ F A X : 0153-75-1202</p>	<p>別海ライジングスピードスケート少年団、別海サッカー少年団、別海中央コロンブス、野付スケート少年団、別海町バスケットボール少年団、別海小学校ジュニアスポーツ振興会、別海陸上スポーツ少年団、野付ベイスターズ、中央小野球スポーツ少年団後援会、別海スケート少年団白鳥父母の会、別海空手スポーツ少年団、別海中央小学校音楽部、別海中央中学校吹奏楽部、別海中央中学校バスケットボール部、別海高校男子バレーボール部、別海中央中学校バレーボール部、別海中央中学校卓球部、別海町立西春別小学校、別海町立西春別中学校、別海中央中学校父母と先生の会、西春別へき地保育園父母の会、宮舞町子ども会育成会、常盤町子供会育成会、川上町内会子ども会、潮見町北第 2 子供会、潮見町北第 1 子供会、潮見町南子供会、美原子供会</p>

地域の教育支援の取組のポイント

別海町の地域の子供たちがスポーツ少年団等の遠征などの課外活動に対して、財政的に苦労していることをきっかけに、町内全域で支援ができないか検討してきました。「別海町商工業振興協同組合」は、協同組合で「スタンプカード事業」から「ポイントカード事業」に移行する際に、少年団等の遠征への支援など、地域に貢献できる「教育支援」の機能を盛り込んだ事業「カウ・カウポイントカード」として取り組んだ事例です。

取組の背景

別海町は、人口に比べ広大な面積に数多くの小さな集落が点在しており、町内全域での地域活性化の取組は難しい面がありました。

一方、別海町は酪農やホタテ養殖に代表される一次産業が堅調な地域であり、多くの集落には学校が整備されています。こうした中、平成 16 年に「別海町商工業振興協同組合」では、これまで取り組んできた「スタンプカード事業」を見直す段階に、町内全域での教育関連の活動支援の一環として、少年団等の遠征への支援など、地域に貢献できる「教育支援」の機能を盛り込んだ「ポイントカード事業」に移行することとし、「カウ・カウポイントカード」として始めました。

ポイントカードを取り扱う加盟店は現在、37 店を数えており、「教育支援」の機能である「教育支援券」の登録団体は、少年団等、学校クラブ、

学校クラス、PTA、町内子供会等にまで拡がり、様々な活動を支援しています。

取組の内容

「教育支援」の仕組みは、ポイントカードのポイントの一部を「教育支援券」として活用するというものです。

利用者のポイントカードが 400 ポイントの満点になると、利用者に 500 円分を還元し、同時に 30 円分を「教育支援券」として教育関係団体が活用するものです。

カードの発行枚数は、年間 5,000~6,000 枚で、これまでの実績としては、160 万円が別海町内の教育支援活動に活用されています。

利用者は、満点になったポイントカードの「教育支援券」部分を切り取り、自分が応援したい「登録団体」に持参するもので、団体用の箱に投函するという仕組みを取っている加盟店もあります。

「教育支援」の仕組みは、当初は知名度が少なく、商店や組合での告知の他、新聞折り込み等でも周知を図りましたが、町民に浸透するまでには 10 年ほどの時間がかかりました。

ポイントカード事業では、地道ではあるものの定期的にイベントを開催し PR を行っており、イベントの中にはカードで「お米」の引き替えができるなど、プレミアムを付けたイベントとしても人気が出てきています。

加盟店では、商品単価を引き下げる安売りなどよりも、イベントを充実させることに力を入れており、加盟店でのカードの活用も進んでいます。

なお、ポイントカードの会員拡大に向けては、協同組合のもう一つの大きな事業である「商品券」も大きな役割を果たしています。ポイントカードの事業のイベントでは、「商品券」を賞品として取扱っています。

「商品券」は、コンビニを含めた全ての協同組合の店舗が対応しているので、ポイント発行店以外の店舗でも利用ができます。

今後の展開

協同組合では、今後も「カウ・カウポイントカード」の会員を増やすこととしている中で、現在、別海町が、健康増進の一環として町主催の「健康増進イベント」（健康診断や健康相談会等）への参加増のため、ポイントカードの活用を検討していることから、協同組合としても町との連携を検討しています。協同組合では、「健康イベント」にポイントカードの活用するため、勉強会や別海町との協議を始め、連携・実施することができれば、これまでの子供たちへの「教育支援」と併せて、高齢者支援にも活用し、カード事業の存在意義をさらに拡げることができると考えています。

ポイントカード教育支援券利用状況（平成16年度～平成27年度実績）

所属	登録団体	回収状況 構成比	利用状況
少年団等	別海ライジングスピードスケート少年団	37,106 枚 69.08 %	<ul style="list-style-type: none"> ・活動費、運営費に利用 ・遠征費に利用 ・備品（用具）購入に利用
	別海サッカー少年団		
	別海中央コロンブス（バレー）		
	野付スケート少年団		
	バスケットボール少年団		
	別海小学校ジュニアスポーツ振興会		
	別海陸上スポーツ少年団		
	野付ベイスターズ		
	中央小野球スポーツ少年団		
	別海白鳥スケート少年団		
	別海空手スポーツ少年団		
学校クラブ・クラス	別海中央小学校音楽部	5,926 枚 11.03 %	<ul style="list-style-type: none"> ・活動費、運営費に利用 ・遠征費に利用 ・備品（用具）購入に利用
	別海中央中学校吹奏楽部		
	別海中央中学校バスケットボール部		
	別海高校男子バレーボール部		
	別海中央中学校バレーボール部		
	別海中央中学校卓球部		
	別海町立西春別小学校	340 枚 0.63 %	<ul style="list-style-type: none"> ・親睦会、クラブ活動に利用
	別海町立西春別中学校		
PTA	別海中央中学校父母と先生の会	4,382 枚 8.16 %	<ul style="list-style-type: none"> ・活動費、運営費に利用
	西春別へき地保育園父母の会		
町内子供会等	市街地宮舞町子供会育成会	5,963 枚 11.10 %	<ul style="list-style-type: none"> ・活動費、運営費に利用
	市街地常盤町子供会育成会		
	市街地川上町子供会育成会		
	尾岱沼潮見町北第2子供会		
	尾岱沼潮見町北第1子供会		
	尾岱沼潮見町南子供会		
	美原子供会		
合計		53,717 枚 100 %	